

# 令和7年度東京都過疎地域持続的発展計画推進会議について

## (議事概要)

1 日時 令和7年10月27日(月曜日)13時30分から14時30分まで

## 2 議題

### (1) 令和6年度 東京都過疎地域持続的発展計画に基づく事業実績について

令和6年度過疎対策事業の実績額(都計画事業総事業費21,017百万円、町村計画事業総事業費17,984百万円)及び町村別の主要事業を報告

### (2) 東京都過疎地域持続的発展計画(令和3年度～令和7年度)における取組状況について

東京都(各局)及び各町村からこれまでの取組実績及び今後の中期的な目標・課題を説明し、情報共有及び意見交換を実施

## 3 参加町村からの主な発言

### ○ 新島村「移住定住促進事業」

新島村では平成25年度から移住定住促進事業を開始し、令和4年度には移住相談窓口を外部に委託するなど、体制の充実を図っている。さらに令和6年度には、都の補助を活用し、最長3年間滞在できる中期滞在型の体験住宅を新たに建設した。

相談件数が年々増加しており、移住への関心が高まっているという実感がある。一方で、受入れ先となる住宅が不足しているという大きな課題がある。そのため、村としては空き家の掘り起こしや利活用の促進を進めるとともに、移住希望者へのフォローアップを強化していきたいと考えている。

また、移住を希望する方々が島の魅力を直接体感できるよう、島内での体験イベントなどの実施も予定している。住まいや仕事、地域との関わりなど、移住に必要な情報を現地で体験的に知っていただくことで、より多くの方に新島村での暮らしを具体的にイメージしてもらえよう取り組んでいきたい。

### ○ 三宅村「WERIDE三宅島エンデューロレース」

三宅村では、新たな観光メニューの開発を通して観光客の増加を図る取組を行っている。WERIDE三宅島エンデューロレースは、他の島にはないオートバイを使ったイベントで、地形を生かした自然の中で耐久レースを行うもの。平成22年から始まり、途中コロナがあったので、昨年で13回目の開催となった。昨年は126名がレースに参加。今年度も、

11月8日に同規模の人数でレースを実施する予定で準備をしている。また、新たな観光メニューとして、令和4年度から東京都版エコツーリズムの雄山火山体験入山775というものを実施している。

今後の目標、計画及び課題としては、自然ガイドの人員確保・質の向上等がある。また、エンデューロレースに関しては、バイクを運搬する貨物船の積載の規模が限られているので、なかなか台数を増やすことできないことが課題であるが、定着してきているイベントなので、引き続き実施していきたい。